

店内放送で「詐欺注意」

バロー8店舗 レシートで手口紹介

店内放送で特殊詐欺の被害防止を呼び掛ける従業員
 〓多治見市若松町、バロー多治見店



「いきなり」としている。
 (湯浅裕作)

多治見署とバローホームディングス(多治見市)は、特殊詐欺被害防止対策として、同署管内のスーパーマーケットバロー全8店舗で、被害防止を呼び掛ける店内放送を20日から新たに始めた。

県警と同社は高齢者の安全対策に関する覚書を締結しているが、被害が増えている電子マネー型詐欺などの手口を多くの人に知って

もらう機会を増やそうと、同署が同社に協力を依頼した。

店内放送では、電子マネー型や還付金などの詐欺のほかに、交通事故や車上狙いなどからの被害を防ぐ方法などを従業員が1時間に1回呼び掛ける。

また、特殊詐欺の手口を掲載したレシートの発行も20日から始まり、同署は「目と耳で被害防止を強く訴えて